

平成19年度第15回宮崎大学役員会（戦略会議）議事要旨

日 時 平成19年12月6日（木） 14：40～16：00

場 所 宮崎大学事務局大会議室（事務局棟4階）

委 員 住吉学長、菅沼理事、碓理事、高崎理事、松川理事、吉良理事

オブザーバ 水光副学長、谷本副学長、村岡副学長、岩切監事、木下監事

列席者 川畑企画総務部長、山根財務部長、奥村施設環境部長、関学務部長

羽室企画課長、上原人事課長、南財務課長、桑原情報図書課長 外

議 事

1. 教職課程のあり方について

碓理事から、【資料1】により現在本学においては、教育文化学部、工学部、農学部に教職課程を設置しているが、それらの調整やあり方を検討する組織がないため、大学教育委員会の下にワーキンググループを設置し、教員免許更新に関わる講習の実施等の問題を始めとする種々の課題について検討していきたい旨説明があった。

審議の結果、原案どおりワーキンググループを設置することが承認された。

報告事項

1. 宮崎大学大学院教育学研究科教職実践開発専攻（教職大学院）の設置について

谷本副学長から、【資料2】により平成19年6月29日付けで提出した宮崎大学大学院教育学研究科教職実践開発専攻専門職学位課程（教職大学院）の設置について、12月3日付けで正式に文部科学省から設置可の通知を受理した旨報告があり、併せて今後の募集要項作成等の作業予定について説明があった。

2. 国立大学法人宮崎大学職員給与規程の一部改正について

企画総務部長から、【資料3】により11月22日の役員会で承認を得た宮崎大学職員給与規程の一部改正については、その後、国会審議中であった「一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律」の内容が一部修正され成立したため、本学の給与規程も同様に修正した上で12月1日付けで施行した旨報告があった。

3. 平成20年度科学技術振興調整費「若手研究者の自立的な研究環境整備促進」の申請について

菅沼理事から、【資料4】によりテニュア・トラック制に基づく優秀な若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するための科学技術振興調整費「若手研究者の自立的な研究環境整備促進」に本学としても申請する旨報告があった。

併せて11月28日に開催された総合科学技術会議における科学技術関係活動に関する所見について説明があった。

4. 損害賠償請求控訴事件の訴訟の提起について

高崎理事から、【席上配付資料】により10月15日に一審で勝訴した医療訴訟について、原告からの控訴状が裁判所から送達された旨報告があった。

5. 主要委員会等の審議状況報告

- ・ 淀理事から、【席上配付資料】により大学教育委員会及びシニアサマーカレッジ等について報告があった。
- ・ 高崎理事から、【席上配付資料】により財務委員会について報告があった。
- ・ 村岡副学長から、【席上配付資料】により入試関連主要委員会等について報告があり、学外入試に関わる広報活動として、受験雑誌「蛍雪時代」12月号に広告が掲載される旨説明があった。

6. その他

- ・ 学長から、【席上配付資料】により平成20年仕事始め式について報告があった。
 - ・ 水光副学長から、業務運営・財務内容等及び附属病院、附属学校の中期目標・計画に対する達成状況の検証作業を11月に終了し、検証結果を各統括体制にフィードバックした旨報告があった。

また、学内共同教育研究施設等の教員個人評価の試行を、各センター等ごとに平成19年度中に行うこととした旨併せて報告があった。
 - ・ 菅沼理事から、次期中期目標・中期計画期間に向けての文部科学省との意見交換が12月4日に行われた旨報告があった。
 - ・ 菅沼理事から、現在教育文化学部の建物内にあるJSTイノベーションサテライト宮崎が、宮崎市中心部への移転を計画しており、大学としても移転に同意した旨報告があった。
 - ・ 企画総務部長から、【席上配付資料】により平成20年度以降の事務組織再編について検討を進めている旨報告があった。
 - ・ 学長から、12月12日(水)14時20分から防災訓練を行う旨報告があった。
 - ・ 菅沼理事から、放射性同位元素による管理区域外の汚染に関する今後の調査予定について報告があった。

次回の役員会について

学長から、次回の定例役員会は12月20日(木)15時00分からの開催予定である旨報告があった。

また、役員会(戦略会議)は、1月は緊急の議題がない限り開催せず、2月7日(木)14時40分からの開催予定である旨報告があった。